

します。

④中干し始めに溝切りをすることで、その後の水管理（間断かんがい・カドミウム吸収を抑える湛水管理終了後の排水作業）や秋作業がスムーズとなりますので、積極的に実施しましょう。

斑点米カメムシ類の防除

○管内のカメムシ主要種はアカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメです。斑点米カメムシ類は、圃場内外のイネ科雑草で繁殖します。カメムシ密度を抑制するには、出穂前までに、カメムシ類の餌となる穂を付けさせない雑草管理が重要となります。

圃場内のイネ科雑草対策と、畦畔・農道、休耕田や雑草地等の除草を徹底しましょう。



《斑点米カメムシ類の雑草防除体系》

| | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|----|
| 雑草処理 | <p>← 除草の徹底 →</p> <p>6月上旬から出穂10～15日前までに数回行う。ほ場内のイネ科雑草はアカスジカスミカメの発生を助長するので対策は万全に！！</p> | <p>草刈り禁止</p> <p>【7月20日～9月10日まで】</p> | <p>← 除草の徹底 →</p> <p>収穫2週間前から行う。</p> | |

※草刈り作業や薬剤散布作業は、地域や集落で申し合わせて、一定の期間に一齐に作業をやり終えるようにしましょう。

農機課からのお知らせ

例年この時期は農作業に伴い、トラクター等の農作業用自動車等が追突される交通事故が発生しております。特に転落・転倒や自動車の追突によるものが多く、事故に占める高齢者の割合が増加しています。

農作業の人身事故は、その後の農業経営のみならず生活全般に大きな影響を及ぼします。農作業は無理のない計画を立てるとともに、やむを得ず早朝や夕方に道路を走行する場合は反射材を活用するなど、自動車等から確認しやすいようにしましょう。また農作業にあたっては、時間的余裕を持つなどの事故防止に努めましょう。



△農道を走行する場合は、道幅などに気をつけましょう。



△夜間に公道を走行する場合は、反射材などを活用しましょう。

点検や整備などのご依頼は

農業機械課 58-3949
二ツ井・藤里農機センター 73-5022 まで

生産履歴記帳運動

★ 水稲

田植え作業も終わり、一段落していることと思います。作業内容を忘れないためにも、田植え月日、除草剤名、散布月日、散布量等、水稲カレンダーに記入しましょう。

★ 青果物

今まで使用していたから「使ってもいい」とは限りません。今一度農薬ラベルを確認し、登録されているか使用量は適切かなど確認してから使用しましょう。

◎6月はキャベツ・そらめめ・キヌサヤ・ふきの出荷の時期です
◎今月は、きゅうりの生産履歴を配布します

出荷前に、必ず 生産履歴用紙を 提出してください!!



◆安全安心な農産物づくり推進協議会◆